

楽しい道を じゃないけど 楽しい道を

Keep Smiling

『笑顔を絶やさず』

進学とお金の話

その1

みなさんが「進学する」という事は、「家族に大きな負担をかける。」ということです。したがって、進路希望を考える際には、必ず家族の了解を得ておく必要があります。では、お金がなければ進学できないのでしょうか。間違いではありませんが、経済的理由で希望の進路をあきらめることのないように、様々な奨学金制度があります。では、進学するためにはどのくらいのお金が必要なのでしょうか？

1年間の学習費

公立/私立	幼稚園		小学校		中学校		高校(全日制)		大学(昼間部)		
	公立	私立	公立	私立	公立	私立	公立	私立	国立	公立	私立
学校教育費	11万 9000円	32万円	5万 9000円	88万 6000円	12万 9000円	102万 2000円	24万 3000円	74万円	67万 3700円	68万 2100円	131万 9700円
学校給食費	1万 9000円	3万 7000円	4万 3000円	4万 6000円	3万 8000円	4000円	—	—	—	—	—
学校外活動費	8万 4000円	14万 2000円	21万 9000円	60万 4000円	31万 4000円	31万 2000円	16万 7000円	25万 5000円	—	—	—

※「文部科学省 平成26年度子供の学習費調査(幼稚園-高校)」のデータより編集部で作成 ※幼稚園から高校の「学校教育費」は、授業料や入学金、教科書費、通学費など、学校教育のために各家庭が支出した全経費。「学校給食費」は、完全給食、補食給食などの実施形態に関わらず各学校が徴収した経費の額です。「学校外活動費」は、学習塾、習い事などへの支出です。※大学の「学校教育費」の金額は「独立行政法人日本学生支援機構 平成24年度学生生活調査」の「学費」を掲載。授業料、その他の学校納付金、就学費、課外活動費、通学費の合計

2016.6.3 リビング京都

右上の資料は、雑誌の記事から抜粋したものです。おおよその金額ですが、公立高校に進学した場合1年間での学習にかかる費用は40万円ほど。3年間で卒業したとしたらその3倍が高校時代にかかります。私立高校に進学した場合は1年間で100万円ちかくかかります。さらに、大学への進学を考えているなら、高校卒業後も上表のように費用がかかることになります。4年で卒業したとしたら、上表の費用の4倍が在学中にかかります。では、高校進学でどこにどれくらい費用がかかるのか、もう少し詳しくみてみましょう。

<公立普通科の場合> (例 山城高校 普通科)

- 受検料 2,200円
- 入学金 5,650円
- 授業料 118,800円 (国の就学支援金で無償、年収制限あり)
- 制服代 58,000円
- 教科書代+体育用品 41,000円
- その他 (生徒会費・模試等) 35,000円
- 研修旅行費 普通科 約50,000円 / 文理総合科 120,000円

*授業料は、国の支援金で全額免除されますが、それでも合計19万~26万円のお金が初年度は必要です。
(国の支援金は所得制限があり、年収が910万円を超える家庭は、授業料が必要です。)

他の公立高校もほぼ同じくらいですが、研修旅行の行き先によって多少の増減があります。

<私学の場合>

- 入学金 10万~15万円
- 授業料 50万~ (減免措置あり)
- 教育費 12万円
- 施設設備費 6万円
- 制服等 5万~8万円
- その他諸経費 3万~4万円

*合計90万~100万円程度必要です。私学においても、公立高校と同額の就学支援金118,800円~297,000円が補助されます。(年収により額が異なる)また、所得制限はありますが、「あんしん修学支援制度」を受けることが出来れば、最大65万円を給付してもらえます。満額給付されると公立と変わらない負担となります。また、京都府が「修学資金の貸与」を募集しており、予約申請をしておくと、公立18,000円、私立30,000円まで毎月借りることが出来ます。

進路については、家族とよく話し合って「お前のためなら必要なお金を用意してあげよう!」と言ってもらえるよう、日々努力を続けましょう。

☆第3回進路希望調査☆

少し前になりますが、9月5日（木）は3回目の進路希望調査締切日でした。3年生には、進路関係の書類については期限を必ず守るようにと言い続けてきました。担任の先生方にも口ずっぱく言っていただいていました。ところが、すべての人が期限に間に合ったとはいえない状態でした。すべての提出物ももちろんですが、特に進路関係は、遅れてすみませんでしたではすまない期限がたくさんあります。あとで後悔しないように、くれぐれも注意してください。

希望調査の内容をみると、十分に保護者の方と話せていない人もいました。3回目にもかかわらず、まだ公立高校の受検方法・選抜方式などを正しく理解していない人もいます。なんと、公立高校と私立高校の違いもあいまいと思われる希望調査もありました。修正テープで訂正している人もいます。まさか、願書の訂正も修正テープを使って出願するつもりですか？自分の行きたい高校がどのような受検（受験）方式なのか、どのようなコースなのか、しっかりと理解していますか？少しでも行く可能性がある高校を実際に見に行きましたか？11月には7月の成績をもとに、具体的な進路先の絞り込みを目的として三者懇談会が予定されています。（11月進路希望調査実施）12月には進路希望の決定をするため最終の三者懇談を行い「進路希望確認書」を提出してもらいます。（この書類をもとに願書を取りよせます）年が明けたら願書を作成し、出願・受験・発表と流れていきます。ボーッとしている暇はないですよ！

☆公立高校選抜の日程☆

- ・前期選抜…学力検査等：2月17日（月）、18日（火）

*音楽科は2月1日（土）、2日（日）

発表：2月25日（火）

- ・中期選抜…学力検査等：3月6日（金）

発表：3月16日（月）

- ・後期選抜…学力検査等：3月24日（火）

発表：3月26日（木）

*特別事情具申（保護者の状況や区域外就学の場合に必要な手続き）

1月7日（火）～1月17日（金） 前期志願の場合は1月10日（金）まで

☆私立高校選抜の日程☆

- ・京都、大阪、兵庫の私立高校の主な1次試験等：2月10日（月）、11日（火）

☆五ッ木模試申し込み☆

五ッ木模試（11月3日実施分）の申し込みが10月10日（木）朝・西門で行われます。各教室に案内が吊り下げられますので、希望者は費用と一緒に10日に申込を行ってください。年間の五ッ木模試の中では、最も受験者の多い模試です。日程については、英検の2次試験その他別の用事と重なる場合もありますので、自分でしっかりと確認をした上で申し込みをしてください。また、前回申込時には、費用等を間違った日に持ってきたり、当日に忘れてしまった人がいました。しっかりと自分で期日管理して申し込みようにしてください。